

## 平成29年度第1回防災訓練実施報告

1. 期日 : 平成29年8月17日(木)

① 避難訓練 10:30~10:45

② 消火体験 11:10~11:30

2. 参加者

リデルホーム : 入居者避難者 23名 (内SS利用者7名) 残留 7名  
職員避難者 15名 実習生 2名 残留 0名  
合計 54名  
タイム ( 6分36秒)

ライトホーム : 入居者避難者 39名 残留 9名 入院者 0名  
職員避難者 10名 実習生 3名 残留 0名  
合計 61名  
タイム ( 7分 5秒)

ユーカリ苑 : 利用者避難者 23名 残留 6名  
職員避難者 7名  
合計 36名  
タイム ( 2分53秒)

記念館 : 職員避難者 1名  
合計 1名  
タイム ( 2分15秒)

3. 内容

①昼間出火想定(10:30)とする。(出火場所:多目的ホール)

②緊急時における初期消火の的確な判断と避難・誘導に重点を置く。

③消火器を扱った事がない職員は消火体験を行い、消火器の使い方を理解する。

消火器訓練参加者 リデルホーム 2名  
ライトホーム 2名  
ノットホーム 0名  
ユーカリ苑 2名  
淀川食品 2名 計 8名

#### 4. 反省内容

(別紙記載)

### \* 防災訓練反省

#### 1. 各部署より報告

- ・避難誘導の際、主として動いていたリーダーは声が出ていたが、その他の職員も声をだしリーダーにどこまで誘導が終わっているのか等の報告を行いながら避難誘導に当たったほうが良かった。(リーダーがどこまで終わっているのか確認をしていたので…。)
- ・消防の受信機で「ユーカリ苑」と表示されたところが点灯した為、ユーカリ苑ホールと思い込み動いていたが、実際は「多目的ホール」での出火だった。  
リデルホームから駆けつける際、多目的から煙が見えていたが「ユーカリ苑」での出火との思い込みから、リデルホーム職員休憩室から外に出て、記念館の前を通りユーカリ苑へ駆けつけてしまった。  
(リデルと多目的間の廊下は煙が見えており、遠回りをしてしまった事となる。)  
消防の受信機で警報が点灯する場所と、実際の区割りの範囲を確認しておく必要があると感じた。
- ・初期消火に当たる際、煙を発見したら煙を吸わないように注意しながら初期消火に当たって下さい。
- ・ユーカリ苑の利用者が、ベルと同時に避難し始めた。  
⇒誤報かもしれないので、正しい情報の放送が入るまではその場で待機するように指示を出す様に職員間で統一する事。  
⇒利用者が、慌てて逃げると転倒やケガの原因になるので注意する事。

記録者：三田 美和子



